

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570300564		
法人名	上越老人福祉協会		
事業所名	グループホームなかよし寿の家		
所在地	新潟県上越市北新保55番地3		
自己評価作成日	令和2年9月26日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=1570300564-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和2年11月26日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

1. 特別養護老人ホームいなほ園が母体施設となっており、医療、リハビリ、栄養等の専門的視点からの徐弁・指導や支援が得やすい。職員は、母体施設合同の委員会に所属しており、情報収集、情報の共有などを行い、小規模施設単独では困難な研修への参加も行っている。また、災害時の協力体制も整っており、災害訓練においても協力を得られている。さらに、法人内には地域密着事業(グループホーム(3)、小規模多機能型居宅介護(2))があり、待機者管理、情報交換、研修会など互いに連携し合っており、2. 精神科の協力医療機関が近隣にあり、認知症専門医による継続的な治療、観察が受けられる。
3. ユニット間の中庭が畑と憩いの場となっており、冬期間以外は、野菜の栽培や収穫を共同で行っている。また、憩いの場ではお茶のみをしながらユニット間の交流の場ともなっている。納涼会などの行事も行っている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○安心できる生活支援について
母体となる特別養護老人ホームが近隣に位置しており、リハビリ、栄養管理等の指導や支援が日常的に行われている。また、災害時の協力体制も整っている。近隣には精神科の協力医療機関があり、専門医による継続的な治療・観察が受けられるなど、医療との連携が充実しており利用者が安心して生活できる環境が整っている。

○サービス向上を目指した取り組み
運営推進会議の中で出席者から頂いた意見を真摯に受け止め、次の会議から意見を反映させた資料の見直しが行われた。また、研修については感染予防の観点から思うように行えない中、指針を読み合わせ再確認する、リモートによる研修、少人数による課題の話し合い等、管理者・委員会を中心に全職員が今出来るサービス向上に取り組んでいる姿が窺えた。

○その人らしく暮らし続けるための支援の取り組み
職員は利用者一人ひとりの気持ちを大切に考え、利用者のペースに合わせた声かけや対応を行っている。日々の生活は日課等にこだわらず、利用者の希望に添った柔軟な過ごし方を支援しており、利用者個々が望む入浴や自立に向けた排泄等の実現に取り組んでいる。食事は利用者の嗜好や身体状況を考慮し、ユニット毎に異なる献立となっており、中庭の畑と一緒に作った新鮮な野菜を使用し、季節感あふれる食事が提供されている。今年度は中庭で蕎麦を栽培しており、石臼で挽いて、年越しそばとして楽しむ計画をしている。事業所は、利用者一人ひとりが役割を持ち、その人らしく暮らせるよう支援している。